

低周波アクティブ探触子群

- 弊社の低周波 & コンクリート検査用探傷器UCT12 及び
低周波アダプター LFA11 に接続するアクティブ探触子です。
- 探触子内部にパルサー又はアンプ或いは両方が組み込まれており、従来他社探触子などに比べ遥かに広帯域となっています。
- 低域は50kHz程度まで延ばした標準タイプ、
数kHzまで延ばした超広帯域型があります。

型式	振動子径	振動子周波数	帯域下限	備考
ISLN2020P	20mm	2MHz	0kHz	送信専用
ISLN2020RR	20mm	2MHz	70kHz	受信専用
ISLN2020PR	20mm	2MHz	100kHz	一探触子用
ISLN2020RGU	20mm	2MHz	6kHz	超広帯域受信専用
ISLN0540P	40mm	0.5MHz	0kHz	送信専用
ISLN0540RG	40mm	0.5MHz	50kHz	受信専用
ISLN0540PR	40mm	0.5MHz	70kHz	一探触子用
ISLN0540RGU	40mm	0.5MHz	5kHz	超広帯域受信専用
ISLN0576P	76mm	0.5MHz	0kHz	送信専用
ISLN0576RG	76mm	0.5MHz	30kHz	受信専用
ISLN0576PR	76mm	0.5MHz	50kHz	一探触子用
ISLN0576RGU	76mm	0.5MHz	5kHz	超広帯域受信専用

注意1) コンクリートの検査には標準型をお使いください。

注意2) 使用可能周波数の上限は振動子周波数程度です。

注意3) 使用可能な下限は目的により異なります。上記下限より低い事が多いです。例えば ISLN0576PR では 10kHz 程度まで使用可能です。

注意4) 2002/1 現在本アクティブ探触子を接続可能な機種はUCT12シリーズとLFA11シリーズです。

注意5) 探触子にはケーブルが取り付けられててういて、標準長さは2mです。

注意6) 超広帯探触子にはシンクロなどで観測する専用出力が付ける事ができます。帯域は上記より更に広がります。

上記は代表的製品です。その他にも以下の指定にて、特注製作できます。

ISL A B B C C D F

AはNで垂直標準、A70と斜角屈折角70度指定

B Bは周波数 100kHz単位、20は20×100kHz=2MHz 05は05×100kHz=500kHz

Dは P は送信 Rは受信 PRは送受信(一採用) アクティブ探触子

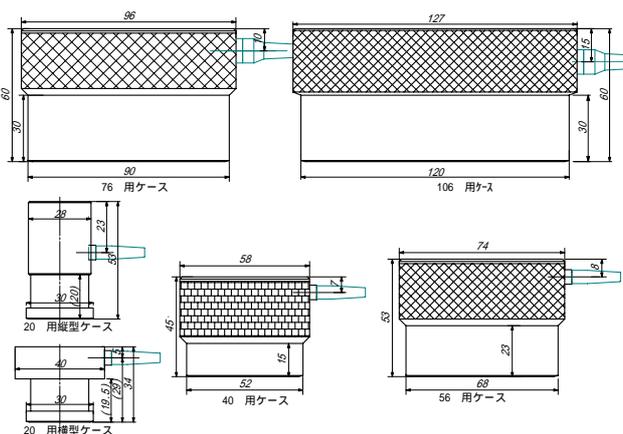
Eは探触子内臓のアンプの増幅度を示します。 DがRかPRの場合のみ必要。感度は以下の順。

感度が高い W茶 > R赤 > O橙 > Y黄 > G緑 > B青 > A灰 > K黒 > V紫 感度が低い

Fはオプションです。

1の場合は1-3コンボジットを使っています。

Uの場合超広帯域。



探触子の外形寸法図

原点から考え、NDMに貢献する。

Non-Destructive Measurement

Imaging Supersonic Laboratories Co.,Ltd.

Home-page: <http://www1.kcn.ne.jp/~isl/> or <http://www.i-sl.co.jp>

有限会社 アイ・エス・エル

〒631-0063 奈良市帝塚山中町12-7

TEL:0742-40-2345 FAX:0742-40-2346

Email: isl@kcn.ne.jp